



DNW-22030 の概要

課題名 : 脂肪新生酵素群の包括的制御経路の強化による新規非アルコール性脂肪肝炎治療薬の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

田中 庸介 (国立大学法人東京大学大学院医学系研究科)

ステージ : 標的検証後期

【標的疾患】

非アルコール性脂肪肝炎(NASH)

【創薬標的】

分子 X

【創薬コンセプト】

分子 X を標的とする脂肪新生酵素群の包括的制御経路の強化により、NASH 病態と肝線維化を改善する。

【モダリティの設定】

低分子化合物

【創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス】

以下のことが PI らにより明らかにされている。

- 1) 分子 X の遺伝子欠損動物において NASH 様の肝組織像が生じることを確認している。
- 2) 分子 X は脂肪新生酵素群の包括的制御に関与することを確認している。

【支援ステージにおける目標】

創薬コンセプトを検証し、*in vitro* 及び *in vivo* スクリーニング系を構築する。

【関連特許】

無し

本資料は、創薬総合支援事業（創薬ブースター）による支援の終了時の情報をもとに作成しています。